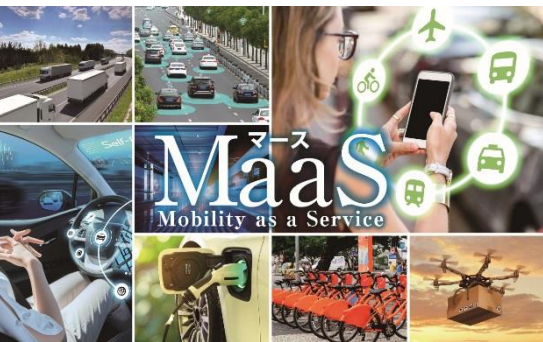


2020年8月28日  
日興アセットマネジメント株式会社



**グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド  
(1年決算型)**  
愛称:グローバルMaaS(1年決算型)

**2020年初来のパフォーマンスと  
寄与度上位銘柄の注目点**

本資料では、当ファンドの2020年初来のパフォーマンスと寄与度上位銘柄について、当ファンドの運用に助言を行なうアーク・インベストメント・マネジメント・エルエルシー(アーク社)からのコメントをもとにご紹介します。

**コロナショックによる下落を乗り越え、基準価額は過去最高値を更新**

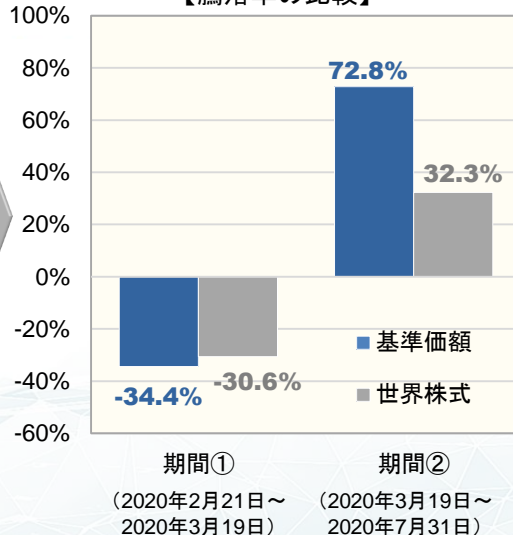
- 2020年初、米中貿易協議進展への期待などを背景とした株価上昇に伴ない、基準価額は上昇しました。しかし、その後**3月下旬にかけては、新型コロナウイルス感染拡大による世界経済への影響が懸念されたことで、世界的に株安となるなか、基準価額も大きく下落しました(期間①)**。
- **3月下旬以降は、世界各国で大規模な経済対策が打ち出されたことや、ワクチン開発への期待などを背景に、株式市場は上昇に転じました。こうしたなか、当ファンドでは組入上位銘柄の好決算や、新型コロナウイルス感染拡大に伴う非接触ニーズの高まりなどもプラス材料となり、基準価額は2月21日につけた最高値を更新して上昇しました(期間②)**。

**基準価額の推移**

(2019年12月末～2020年7月末)



**【騰落率の比較】**



※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

世界株式:MSCI AC Worldインデックス(配当込、円換算ベース)、

基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の世界株式の値に当日の為替を適用して算出

※世界株式は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(1年決算型)／愛称:グローバルMaaS(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 組入銘柄のパフォーマンス寄与度について(2019年12月末～2020年7月末)

- 当ファンドのパフォーマンスは、新型コロナウイルス感染拡大による影響を受ける場面もみられましたが、年初来で+30.4%と大きくプラスとなりました。
- **好決算や、新型コロナウイルス感染拡大を背景とした、非接触ニーズの高まりの恩恵を享受した銘柄などがプラスに寄与した一方、外出自粛などによって需要が落ち込んだ自動車メーカーなどがマイナスに寄与しました。**

### 好決算銘柄や非接触ニーズの高まりを享受した銘柄がプラス寄与

#### グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンドにおけるパフォーマンス寄与度

(2019年12月末～2020年7月末)

#### 寄与度上位5銘柄

銘柄名	国名	寄与度
テスラ	米国	15.05%
アマゾン・ドット・コム	米国	3.98%
エヌビディア	米国	2.42%
メイトウアン・ディエンピン	中国	2.20%
JDドットコム	中国	2.13%

#### 好決算や成長期待によるプラス寄与

- **好決算**や、EV(電気自動車)トラックであるサイバートラックの開発拠点として、**米テキサス州の新工場新設を発表**したことが好感され、株価は堅調に推移。
- **好決算**に加え、消費のオンライン化が加速したことや、ドローンなどの**配送関連のハイテク分野への投資を継続**していることなどによって、今後の成長期待が高まり株価が上昇。
- テレワークの普及により、**データセンター用半導体の需要が拡大**したことなどを受けた**好決算**が好感される。

⇒上位3銘柄の紹介は次頁以降をご覧ください。

#### 寄与度下位5銘柄

銘柄名	国名	寄与度
アプティブ	アイルランド	▲3.00%
フォルクスワーゲン	ドイツ	▲1.54%
北京汽車(ビー・イー・アイシー・モーター)	中国	▲0.94%
エヌエックスピー・セミコンダクターズ	オランダ	▲0.90%
百度(バイドウ)	中国	▲0.65%

#### 感染拡大に伴う世界的な自動車販売の落ち込みがマイナス寄与

- 感染拡大の影響で自動車業界が低迷したほか、**サービスの一時停止**も余儀なくされたことなどから株価下落。
- 感染拡大による工場閉鎖の影響や、**EVのソフトウェアに不具合が発覚**したことなどを受けて株価は軟調に。
- 中国の新車販売が大きく落ち込み、**EV部門が低迷**したことなどから株価は下落。

※パフォーマンス寄与度は、上記期間中の基準価額の変動において、各銘柄の変動がどれだけ影響しているかを示したものです。

※各銘柄の日次の保有比率および株価を基に計算した概算値であり、実際の取引価格やファンドが負担するコスト(売買手数料や信託報酬など)などは考慮されていません。また、外貨建ての銘柄については、円換算済みの概算値となっています。そのため、実際の基準価額の騰落に対する寄与度を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。

※なお、当ファンドにおける各銘柄の保有期間は異なります。

上記は、情報提供を目的として、アーク社からのコメントをもとに、日興アセットマネジメントがまとめたものです。個別銘柄に言及していますが、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド(1年決算型)／愛称:グローバルMaaS(1年決算型)」へのご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 寄与度上位銘柄の注目点①（2019年12月末～2020年7月末）



米国

テスラ

時価総額

約28.2兆円  
(2020年7月末時点)

主なMaaS分類

MaaS  
プラットフォーム



ARK  
の視点



### 革新的技術の開発を進める、 先進性を持つEVメーカー

- アーク社では、テスラは**自動運転分野のトッププレイヤー**になるとの見方を維持しています。
- 足元では、「①テラファクトリー」、「②バッテリーデイ」、「③米S&P500指数への採用」に着目しており、さらなる成長が期待されます。

#### ①「テラファクトリー\*」の新設で生産体制を強化

- 目標とするEVの年間50万台の生産体制を築くため、「テラファクトリー」と呼ばれる、米ネバダ州の既存工場の30倍の規模を誇る工場を、テキサス州に新設することを発表しました。同工場で、EVには欠かせないリチウムイオン電池や、EVトラック「サイバートラック」が生産される予定です。
- 生産コストの削減に向けて、部品の現地調達を進めており、上海工場では、現地調達率が2020年中に現行の40%から80%になるとの見方を示すとともに、コスト削減分を顧客還元する方針を発表しました。

\*テラファクトリーの名称は、「1兆」を表す単位である「テラ」に由来します。

#### ②「バッテリーデイ」で革新的技術発表の可能性

- 9月に同社が開催予定のイベント「バッテリーデイ」で、EV普及の原動力となり得る、走行可能距離100万マイル（約160万km）、かつ低コストなバッテリー技術を発表する可能性があります。EVをガソリン車よりも低価格で販売することができれば、同社にとって大きな転換点となります。

#### ③ 米S&P500指数への採用の可能性

- 同社は、4四半期連続の黒字を達成し、S&P500指数の採用基準を満たしました。同指数への採用が実現すれば、インデックス投資による資金など、より多くの資金流入が期待されます。
- 足元の株価上昇に伴ない、同社の時価総額は、世界の自動車メーカーにおける最大規模となりました。

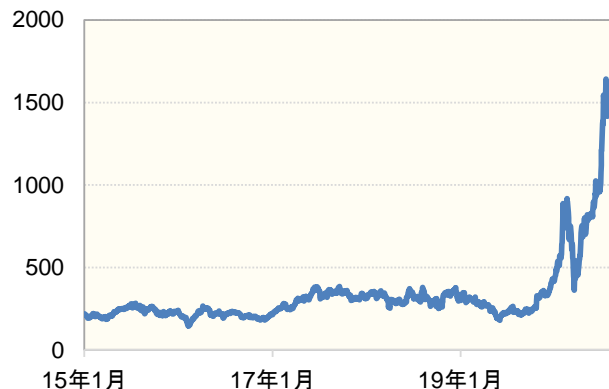
#### テスラの生産工場

(資料作成時点、建設予定含む)

ネバダ州 (米国)	2014年に着工。2018年には <b>世界最大のバッテリー生産工場</b> に
上海 (中国)	週3,000台以上の自動車を生産しており、 <b>年間15万台</b> を生産台数目標として掲げている
ベルリン (ドイツ)	2021年半ばまでに完成の見込みとなっており、 <b>年間50万台</b> の自動車生産を見込んでいる
テキサス州 (米国)	2020年7月に建設計画が発表された。 <b>EVトラック「サイバートラック」の開発拠点</b> として、2021年末までに生産を開始する見込み

#### テスラの株価推移

(米ドル) (2015年1月2日～2020年8月18日)



会社公表資料およびアーク社の情報など信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成  
※時価総額の円換算レート:1米ドル=105.83円(2020年7月末時点)

※写真はイメージです。

上記は、情報提供を目的として、当ファンドのマザーファンドの寄与度上位銘柄について、アーク社からのコメントをもとに、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご「グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(1年決算型)／愛称:グローバルMaaS(1年決算型)」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 寄与度上位銘柄の注目点②（2019年12月末～2020年7月末）



米国

**アマゾン・ドット・コム**

時価総額

約**167.8兆円**  
(2020年7月末時点)

主なMaaS分類

BtoB MaaS  
プラットフォーム



**ARK**  
の視点



**自動運転などのテクノロジーへの投資によって、更なる効率化に期待**

- アーク社では、同社が自動運転技術を活用した無人配送分野のリーダーになると考えています。
- 同社は、自動運転技術のスタートアップ米Zoox社を買収し、配送の無人化・省力化を進めることで、配送コストの削減をめざしています。
- 昨年開始したロボットによる配送だけでなく、今年8月末にはドローンを利用した配送サービス「プライムエア」を開始する予定となっており、配送効率の更なる向上が期待されています。

**アマゾン・ドット・コムの株価推移**

(米ドル) (2015年1月2日～2020年8月18日)



米国

**エヌビディア**

時価総額

約**27.6兆円**  
(2020年7月末時点)

主なMaaS分類

主要部品開発



**ARK**  
の視点

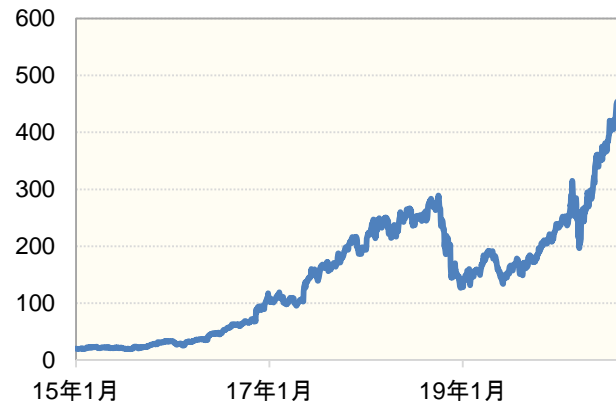


**自動運転業界では欠かせない絶対的な存在**

- アーク社では、同社の開発する自動運転プラットフォームが自動運転車の「脳」として、これまで以上に存在価値を高めていくと考えています。
- 同社の自動運転プラットフォームは、既に多くの企業で活用されています。また、昨年末に発表された自動運転向け新型半導体「DRIVE AGX Orin」は、現行モデルの7倍もの性能を有するとされており、同半導体を搭載する次世代車両は高性能でアップデート可能なコンピューティングデバイスになるとの見方もあるほどです。

**エヌビディアの株価推移**

(米ドル) (2015年1月2日～2020年8月18日)



会社公表資料およびアーク社の情報など信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成  
※時価総額の円換算レート:1米ドル=105.83円(2020年7月末時点)

※写真やイラストはイメージです。

上記は、情報提供を目的として、当ファンドのマザーファンドの寄与度上位銘柄について、アーク社からのコメントをもとに、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご「グローバル・モビリティ・サービス株式会社(1年決算型)／愛称:グローバルMaaS(1年決算型)」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 設定来の基準価額の推移

(2018年1月31日(設定日)～2020年8月18日)



<基準価額>  
13,763円

<純資産総額>  
402億円

(2020年8月18日現在)

<分配金実績(税引前、1万口当たり)>

2019年1月	2020年1月	設定来累計
0円	0円	0円

18年1月 18年5月 18年9月 19年1月 19年5月 19年9月 20年1月 20年5月

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

## 組入上位10銘柄 (2020年7月末時点、組入銘柄数:44銘柄)

	銘柄名	通貨	国・地域名	業種	比率
1	TESLA INC	アメリカドル	アメリカ	自動車・自動車部品	8.2%
2	XILINX INC	アメリカドル	アメリカ	半導体・半導体製造装置	5.3%
3	TRIMBLE INC	アメリカドル	アメリカ	テクノロジー・ハードウェア	4.6%
4	JD.COM INC-ADR	アメリカドル	中国	小売	3.9%
5	BYD CO LTD-H	香港ドル	中国	自動車・自動車部品	3.9%
6	DEERE & CO	アメリカドル	アメリカ	資本財	3.4%
7	AMAZON.COM INC	アメリカドル	アメリカ	小売	3.4%
8	KRATOS DEFENSE & SECURITY	アメリカドル	アメリカ	資本財	3.3%
9	ALPHABET INC-CL C	アメリカドル	アメリカ	メディア・娯楽	3.3%
10	SPLUNK INC	アメリカドル	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.2%

※上記はマザーファンドの状況です。比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。また、上記銘柄については将来の組入れを保証するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(1年決算型)／愛称:グローバルMaaS(1年決算型)」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## お申込みに際しての留意事項

### ■ リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

#### 【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

### ■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(1年決算型)／愛称:グローバルMaaS(1年決算型)」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様へ帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

### ■ ファンドの特色

- 1 世界の株式の中から主にモビリティ・サービス関連企業(MaaS関連企業)の株式などに投資します。
- 2 個別銘柄の選定において、アーク社の調査力を活用します。
- 3 年1回、決算を行いません。

※ 分配金額は収益配分方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※ 市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行えない場合があります。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(1年決算型)／愛称:グローバルMaaS(1年決算型)」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2028年1月20日まで(2018年1月31日設定)
決算日	毎年1月20日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金 申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

## 手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.3%(税抜3%)以内 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.925%(税抜1.75%)
その他の費用・ 手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

## 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○		
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第2号	○		
株式会社池田泉州銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第6号	○	○	
株式会社愛媛銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第6号	○		
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○	○	
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○		
九州FG証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第18号	○		
静銀ティエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○		
株式会社清水銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第6号	○		
株式会社十八銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第2号	○		
株式会社常陽銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○	○	
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○		
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○	○	
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第6号	○	○	
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○		
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○		
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○	○	
株式会社福岡中央銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第14号	○		
株式会社福島銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第18号	○		
碧海信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第66号	○		
株式会社三重銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第11号	○		
株式会社宮崎銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第5号	○		
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○		
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第12号	○		

(50音順、資料作成日現在)